

歳出予算事業概要書

款 項 目	02 総務費 01 総務管理費 01 一般管理費	補正前の額	補正後の額	各課 要求額	調整結果額			所属課コード 113000000	所属課名 防災安全課	内線番号
					うち復活額	一般財源				
大 中 小 細 事業	121 犯罪被害者支援事業 00 00 0	0	299	299	299	0	0			
		財源内訳	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源			
			0	0	0	0	299			
1. 事業の概要と必要性 (事業概要)平成20年10月1日に本格運用を開始した、民間被害者支援団体「とっとり被害者支援センター」の事業運営の費用を負担するもの。 (事業の必要性)近年の治安情勢の悪化に伴い、住民の誰もが事件・事故の被害者になり得る現状にあるが、犯罪被害者等は、生命、身体等の直接的な被害に加えて精神面、経済面等の様々な二次的被害も深刻な現状にある。本市は、犯罪被害者等の権利利益を保護すると共に、犯罪等を抑止して安全で安心して暮らせる社会の実現を図る責務を有しておりまた犯罪被害者等基本法第22条において「国及び地方公共団体は、犯罪被害者等の援助を行う民間団体の活動を促進を図るため、財政上及び税制上の措置、情報の提供等必要な措置を講ずるものとする。」とされていることから、被害者の視点に立った途切れのない支援活動が期待される同支援センターの事業運営経費について負担を行う必要がある。								本年度の財源内訳		
2. 根拠法令 犯罪被害者等基本法 第5条、第22条										
3. 用地の状況										
4. 基本計画との関連										
5. 本年度の計画効果 (事業計画)民間被害者支援団体「とっとり被害者支援センター」事業運営経費(米子市負担分)の支払い。(負担額=各市町村が人口1人当たり2円) (事業効果)犯罪被害者等に対する施策を推進するためには、国、地方公共団体、関係機関及び民間団体の連携が必要であるが、平成20年10月1日に本格運用を開始した「とっとり被害者支援センター」は、電話・面接相談、カウンセラー・医療機関の紹介、法テラス制度の紹介、病院・法廷等への付添い、家事、育児などの支援、ボランティア育成、被害者支援の広報・啓発活動、自助グループに対する支援等をその事業としており、鳥取県下における犯罪被害者等への支援施策の推進、とりわけ、被害者等の視点に立った途切れのない支援活動が期待される。										
6. 財源の説明 (1)財源 一般財源から支出する。										
目的別 性質別										

歳出予算事業概要書

款 項 目	02 総務費 01 総務管理費 09 企画費	補正前の額	補正後の額	各課 要求額	調整結果額			所属課コード 501000000	所属課名 総合政策課	内線番号					
					うち復活額	一般財源									
大 事 業	141 米子市イメージアップ事業	1,133	2,133	1,000	1,000	0	0								
中 事 業	00	財源内訳	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	実施 部 章 節 細 節	みんなのための市役所 『市役所』がいいき 市民に信頼される市役所づくり 市民との協働	実施計画計上額 0					
小 事 業	00										0	0	0	1,000	0
細 事 業	0														
1. 事業の概要と必要性 平成18年度に製作した米子市のロゴ・イメージキャラ(ネギ太とネギ子)の着ぐるみ(各1体)を各種イベント等へ無料貸出していたが、市民に親しまれるにつれて貸出回数が増加し、現在では、ファスナー部分の損傷の他、型くずれするなど傷みがひどく、使用に支障をきたすほどである。 (社)鳥取県宅地建物取引業協会から地域活性化に資する事業への寄附の申し出があり、この寄附金をヨネギーズ着ぐるみ製作費として活用し、軽量で使いやすいエアタイプを着ぐるみ2体を新たに製作する。					節			本年度の財源内訳							
2. 根拠法令					区分			金額							
3. 用地の状況					11 需用費			財源 寄附 18 01 09 01 001 企画費寄附金 1,000							
4. 基本計画との関連					12 役務費										
5. 本年度の計画効果 着ぐるみを一般市民に無料で貸し出すことにより、米子市のイメージキャラクター(ヨネギーズ)が各種イベントで活躍し、米子市のイメージアップをはかることが期待できる。 貸し出しの要望の多い週末の需要に対応できる体制とするため、当初予算に計上していたネギ太着ぐるみ1体の製作費567千円に寄附金1,000千円を加え、軽量で動きやすいエアタイプ式の着ぐるみ2体を新たに製作するとともに、既存の着ぐるみのクリーニングと型くずれの修繕をおこなう。					13 委託料						金額				
6. 財源の説明 企画費寄附金					1,000千円										
目的別 性質別															

歳出予算事業概要書

款 項 目	03 民生費 01 社会福祉費 01 社会福祉総務費	修正前の額	修正後の額	各課 要求額	調整結果額			所属課コード	1507000000					
					うち復活額	一般財源								
大事業	078 原油価格高騰に伴う緊急対策事業	0	12,537	12,722	12,537	0	0	所属課名	福祉政策室					
中事業	00	財源内訳	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	内線番号						
小事業	00							0	2,306	0	0	10,231	実施計画	子育てを支援し、お年寄りが元気な『ひと』がいきいき 安心して健やかにくらす健康と福
細事業	0							0	2,306	0	0	10,231	実施計画	地域福祉の充実
1. 事業の概要と必要性					節			本年度の財源内訳						
平成20年度冬期における原油価格高騰に伴い、生活困窮世帯の負担軽減を図るため、灯油等の購入に係る金銭的支援措置を実施する。 (対象者) 生活保護受給世帯(在宅のみ) 900世帯 児童扶養手当受給世帯 1,600世帯 特別児童扶養手当、特別障害者手当、障害児福祉手当受給世帯 550世帯 (給付額) 灯油購入支援一時金額 1世帯あたり4,000円を上限とする。 (実施方法) 市長が当該世帯主に対して給付決定を行って通知する。					区分		金額		財源	款 項 目 節 細 節	金額			
					8 報償費			都道	16 02 02 01 070	2,306				
					9 旅費				原油価格高騰に係る生活困窮世帯支					
					11 需用費		85							
					12 役務費		252							
					13 委託料									
					20 扶助費		12,200							
2. 根拠法令														
米子市原油価格高騰に伴う支援措置実施要綱														
3. 用地の状況														
4. 基本計画との関連														
5. 本年度の計画効果														
@4,000円×3,050世帯=12,200,000円														
生活保護世帯(在宅である者に限る) 900世帯														
児童扶養手当受給世帯 1,600世帯														
特別児童扶養手当、特別障害者手当、障害児福祉手当受給世帯 550世帯														
6. 財源の説明														
県補助金として、生活保護世帯に対して支給限度額3,844円の3分の2を補助 3,844円×900世帯×2/3=2,306,400円														
目的別														
性質別														

歳出予算事業概要書

款 項 目	03 民生費 01 社会福祉費 03 障がい者福祉費	補正前の額	補正後の額	各課 要求額	調整結果額			所属課コード	1506000000						
					うち復活額	一般財源	所属課名	障がい者支援課							
大 中 小 細 事業	086 障がい者自立支援特別対策事業 00 00 0	23,419	26,280	2,861	2,861	0	0	内線番号							
財源内訳									国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	実施計画計上額	
1. 事業の概要と必要性					節			本年度の財源内訳							
補正理由 国の定める障害者自立支援対策臨時特例交付金による特別対策事業のメニューが追加されたため。 事業の概要 重度障がい者を受け入れている指定共同生活介護事業所(ケアホーム)について、食事介助や入浴介助等に複数の生活支援員の加配を行う等、適切な支援を行うため支援体制を強化する。 事業効果 ケアホームにおける重度障がい者の支援体制を強化することにより、重度障がい者の地域移行を推進できる。					区分	金額	財源	款	項	目	節	金額			
					4	7	11	12	13	15	18	19	20	都道	16
					共済費										
					賃金										
					需用費										
					役務費										
					委託料										
					工事請負費										
					備品購入費										
					負担金補助及び交付										
					扶助費										
2. 根拠法令															
鳥取県障害者自立支援対策臨時特例基金特別対策事業実施要綱															
3. 用地の状況															
4. 基本計画との関連															
5. 本年度の計画効果															
ケアホーム入所重度障害者支援体制強化事業 指定共同生活介護利用者のうち、障害程度区分4、5、6の利用者に対して適切な支援を行う観点から、費用助成を行う。															
6. 財源の説明															
県支出金															
ケアホーム入所重度障害者支援体制強化事業															
2,861,000 × 10/10 = 2,861,000															
目的別															
性質別															

歳出予算事業概要書

款 項 目	03 02 03	民生費 児童福祉費 児童措置費	補正前の額	補正後の額	各課 要求額	調整結果額	所属課コード		所属課名		内線番号				
							うち復活額	一般財源	児童家庭課						
大事業	018	保育所措置事業(私立)	1,951,718	2,077,053	125,335	125,335	0	0	1505000000						
中事業	00		財源内訳	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	実施計画計上額						
小事業	00			53,176	26,588	0	9,557	36,014	『ひと』がいきいき						
細事業	0								安心して健やかにくらす健康と福		0				
									安心して子育てができる環境づくり						
1. 事業の概要と必要性						節			本年度の財源内訳						
私立保育園23園の保育所運営費に要する経費を支弁することで、児童福祉施設最低基準を維持し入所児童の心身の健やかな育成を確保し児童福祉の向上を図る。						区分		金額		財源		款 項 目 節 細 節		金額	
						12 役務費		125,335		分担		13 02 01 02 001		9,557	
						13 委託料				国庫		15 01 01 02 001		53,176	
						19 負担金補助及び交付				都道		16 01 02 02 001		26,588	
2. 根拠法令															
3. 用地の状況															
4. 基本計画との関連															
5. 本年度の計画効果															
<扶助費の委託料> 私立保育園の入所児童定員数が今年度から増となり、また今後入所見込み児童数から支弁額を算出したところ、当初見込みより増となったため。															
6. 財源の説明															
(財源内訳)															
保育所運営費負担金						9,557千円									
国庫負担金 1/2						53,176千円									
県負担金 1/4						26,588千円									
目的別															
性質別															

歳出予算事業概要書

款 項 目	04 衛生費 01 保健衛生費 01 保健衛生総務費	補正前の額	補正後の額	各課 要求額	調整結果額			所属課コード 1501000000	所属課名 健康対策課	内線番号				
					うち復活額	一般財源								
大 事 業	026 公衆浴場確保対策事業	2,256	3,456	1,200	1,200	0	0							
中 事 業	00	財源内訳	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	実施 計 画	部	子育てを支援し、お年寄りが元気な	実施計画計上額			
小 事 業	00		0	600	0	0	600		章	『ひと』がいきいき				
細 事 業	0								節	安心して健やかにくらせる健康と福				
							細節		健康づくり・保健サービスの充実	0				
1. 事業の概要と必要性					節			本年度の財源内訳						
<p>原油価格高騰対策として、国の基本方針においても一般公衆浴場の確保対策を実施することとされた。これを受け、県においても燃料代高騰の影響が著しい施設に限り、助成を行うこととされた。米子市としても市民の健康増進等に重要な役割を担っている一般公衆浴場を確保し、公衆衛生、福祉の向上に寄与するため、原油価格高騰対策の一環として公衆浴場確保対策費補助金の増額を行う必要がある。</p>					区分		金額	財源	款	項	目	節	細節	金額
					19	負担金補助及び交付	1,200	都道	16	02	03	01	003	
2. 根拠法令					公衆浴場の確保のための特別措置に関する法律第6条									
3. 用地の状況														
4. 基本計画との関連														
5. 本年度の計画効果					原油価格高騰対策の一環として、公衆浴場確保対策費補助金を1事業者当り40万円増額する。									
6. 財源の説明					1 財源内訳 県補助金 @400,000円 × 1 / 2 × 3件									
目的別 性質別														

歳出予算事業概要書

款	04 衛生費	補正前の額	補正後の額	各課 要求額	調整結果額	うち復活額	一般財源	所属課コード	1501000000							
項	01 保健衛生費							所属課名	健康対策課							
目	03 予防費							内線番号								
大	001 予防接種事業	95,316	134,162	38,846	38,846	0	0	実施 計 画	部	子育てを支援し、お年寄りが元気な	実施計画計上額					
中	00	財源内訳	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源		章	『ひと』がいきいき						
小	00		0	0	0	0	38,846		節	安心して健やかにくらせる健康と福						
細	0		0	0	0	0	0		0	0		節	健康づくり・保健サービスの充実			
1. 事業の概要と必要性 乳幼児に対する予防接種を実施することで、集団に感染する恐れのある疾病の発生及びまん延を防止する。 更に、現在の10代は麻しんワクチンを接種しておらず、かつ、麻しんに罹患していない者が一定数存在すること、更に、1回目のワクチン接種で免疫を獲得できなかった者が存在するため、平成20年度より、10代へのMR（麻しん風しん混合）ワクチン接種が導入された。								本年度の財源内訳								
2. 根拠法令 予防接種法第3条								区分		金額	財源	款	項	目	節	金額
3. 用地の状況								4	共済費	38,846						
4. 基本計画との関連								7	賃金							
5. 本年度の計画効果 日本脳炎、ジフテリア破傷風混合、麻しん風しん混合、麻しん風しん混合（補足的）予防接種者の増加に伴うもの 日本脳炎 平成19年度接種者数 1,939人 平成20年度接種見込者数 3,504人 ジフテリア破傷風混合 平成19年度接種者数 555人 平成20年度接種見込者数 776人 麻しん風しん混合 平成19年度接種者数 2,709人 平成20年度接種見込者数 2,780人 麻しん風しん混合（補足的） 平成20年度接種見込者数 2,250人（接種率75%）								8	報償費							
								9	旅費							
								11	需用費							
								12	役務費							
								13	委託料							
6. 財源の説明 1 財源内訳 すべて一般財源																
目的別 性質別																

歳出予算事業概要書

款	04 衛生費	補正前の額	補正後の額	各課 要求額	調整結果額	うち復活額	一般財源	所属課コード	1501000000																		
項	01 保健衛生費							所属課名	健康対策課																		
目	03 予防費							内線番号																			
大	006 インフルエンザ予防接種事業	74,858	82,457	7,599	7,599	0	0	実施 計 画	部	子育てを支援し、お年寄りが元気な		実施計画計上額															
中	00	財源内訳	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源		章	『ひと』がいいき																	
小	00		0	0	0	1,845	5,754		節	安心して健やかにくらせる健康と福																	
細	0		0	0	0	1,845	5,754		細	健康づくり・保健サービスの充実																	
													0														
1. 事業の概要と必要性 インフルエンザの予防接種を実施することにより、インフルエンザによる高齢者の発病、重症化を防止し、合わせてそのまん延の予防に資する事を目的とする。								本年度の財源内訳																			
								区分		金額		財源		款		項目		節		細		金額					
								4 共済費				諸		21		03		03		122		1,845					
								7 賃金				取															
								8 報償費																			
								9 旅費																			
								11 需用費																			
								12 役務費																			
								13 委託料		7,599																	
2. 根拠法令 予防接種法第3条																											
3. 用地の状況																											
4. 基本計画との関連																											
5. 本年度の計画効果 対象者（65歳以上の高齢者及び60歳以上65歳未満で心臓、腎臓、もしくは呼吸器の機能または呼吸器の機能またはヒト免疫不全ウイルスによる免疫の機能に障害を有するものとして厚生労働省令で定める者のうち、接種を希望する者）の自然増に伴うもの 平成18年度実績 20,392人 平成19年度実績 21,906人（前年比7%増） 平成20年度見込 22,563人（前年比3%増）																											
6. 財源の説明 1 財源内訳 本人負担金 @1,000円 × 1,520人 = 1,520,000円 @500円 × 651人 = 325,500円																											
目的別																											
性質別																											

歳出予算事業概要書

款 項 目	06 農林水産業費 01 農業費 03 農業振興費	補正前の額	補正後の額	各課 要求額	調整結果額	一般財源		所属課コード 2501000000	所属課名 農林課	内線番号					
						うち復活額	一般財源								
大 事 業	114 企業等農業参入促進支援事業	0	2,255	2,255	2,255	0	0								
中 事 業	00	財源内訳	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	実施 計 画	部	活力みなぎる米子	実施計画計上額				
小 事 業	00								章	『産業』がいきいき					
細 事 業	0		0	2,255	0	0	0		節	地域の活力を生み出す産業のまちづ					
							節		活力ある農業・農村づくり	0					
1. 事業の概要と必要性						節		本年度の財源内訳							
(1) 事業の概要 農業経営の初期段階にある企業等が円滑に経営を推進できるよう、必要な機械、施設の導入を支援する。 (2) 事業の効果 新規に農業参入した企業等を支援することにより、本市農業における新たな担い手の育成と農地利用集積及び遊休農地の解消が期待できるとともに、農業参入に意欲的な企業等の新規参入が促進される。						区分		金額		財源		款 項 目 節 細 節		金額	
						19	負担金補助及び交付	2,255	都道	16 02 04 01 087	企業等農業参入促進支援事業費補助	2,255			
2. 根拠法令															
鳥取県企業等農業参入促進支援事業実施要綱等															
3. 用地の状況															
4. 基本計画との関連															
5. 本年度の計画効果															
計画内容 らっきょう専用機械及び施設の整備 事業費 6,766千円 補助金 2,255千円(県補助金1/3)															
6. 財源の説明															
県補助金 6,766,000円 × 1/3 = 2,255,000円															
目的別															
性質別															

歳出予算事業概要書

款 項 目	07 商工費 01 商工費 02 商工業振興費	補正前の額	補正後の額	各課 要求額	調整結果額			所属課コード	2503000000								
					うち復活額	一般財源	所属課名	商工課									
大 事 業	068 商工業振興資金貸付事業(緊急経済対策特別融資)	0	210,000	206,420	210,000	0	0	内線番号									
中 事 業	00							財源内訳	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	実施 計 画	部 章 節 細 節	活力みなぎる米子 『産業』がいきいき 地域の活力を生み出す産業のまちづ 商業の活性化	実施計画計上額
小 事 業	00																
細 事 業	0																
		0	0	0	210,000	0											
1. 事業の概要と必要性					節			本年度の財源内訳									
事業全体概要 鳥取県及び金融機関と協調した制度融資を運用することにより、本市が調達した原資の数倍の額の融資を創出して下記目的を達成し、もって地域経済の活性化を図る。 ・民間金融機関の融資を補完し、経営基盤の弱い中小企業者の資金繰りを支援する。 ・新規開業や新技術・新商品の開発等の新しい動きを支援する。 ・企業の集団化、業種転換、設備の近代化など、市内産業構造の転換を誘導する。 ・災害、経済情勢の変化、取引先倒産など、突発的・広域的な局面に対応する。 事業効果 金融機関に対する資金預託によって融資利率を引き下げ、また、預託金は企業の返済に関わらず市に償還され、その償還金収入を財源としている。					区分		金額	財源	款	項	目	節	細	節	金額		
2. 根拠法令					21	貸付金	210,000	諸収	21	02	04	01	001	210,000			
3. 用地の状況					商工業振興資金貸付金元利収入(商)												
4. 基本計画との関連																	
5. 本年度の計画効果					6. 財源の説明												
[補正理由] 長引く原材料価格の高騰や世界的な金融危機の影響により景気が悪化しており、中小企業者の経営環境はさらに厳しくなっている。国の総合経済対策の一環として、国の指定する不況業種が大幅に増えたことから、本市制度融資の需要増が見込まれるため、必要な予算を要求するもの。 [補正分の計画] 経営改善対策特別資金 5,201千円(平均預託額)×30件=156,030千円 新規参入資金 5,039千円(平均預託額)×10件=50,390千円					財源内訳の積算根拠 財源は、商工業振興資金貸付金元利収入												
目的別 性質別																	

歳出予算事業概要書

款 項 目	08 05 01	土木費 住宅費 住宅管理費	補正前の額	補正後の額	各課 要求額	調整結果額			所属課コード	3003000000			
						うち復活額	一般財源						
大事業	002	市営住宅管理事業	118,067	122,567	0	4,500	0	0	所属課名	建築住宅課			
中事業	00		財源内訳	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	内線番号				
小事業	00			0	0	0	0	4,500	実施計画計上額				
細事業	0			0	0	0	0	4,500	0				
1. 事業の概要と必要性						節			本年度の財源内訳				
【緊急住宅供給促進事業】						区分		金額	財源	款	項目	節	金額
事業内容 緊急住宅供給促進事業として、空家となっている市営住宅の修繕等整備を行い、市営住宅の供給促進を図る。						1 報酬							
補正理由 市営住宅に対するニーズは高く、抽選倍率も年々増加する傾向にあることから、緊急に市営住宅を修繕等整備し、住宅供給戸数を増やす必要がある。						4 共済費							
						7 賃金							
						8 報償費							
						9 旅費							
						11 需用費		2,400					
						12 役務費							
						13 委託料							
						14 使用料及び賃借料							
						15 工事請負費		2,100					
						18 備品購入費							
						19 負担金補助及び交付							
						21 貸付金							
						23 償還金利子及び割引							
						27 公課費							
2. 根拠法令													
3. 用地の状況													
4. 基本計画との関連													
5. 本年度の計画効果													
事業計画 空家となっている市営住宅の修繕工事等 新たな住宅の供給を行うための経費 修繕工事等 4,500千円(追加要求による予算措置)													
事業効果 入居可能な市営住宅戸数が増加することにより、抽選倍率の改善が図られるなど、より多くの入居希望者に対して、住宅環境の提供が可能となる。													
6. 財源の説明													
一般財源 4,500千円													
目的別													
性質別													

歳出予算事業概要書

款	10 教育費	補正前の額	補正後の額	各課 要求額	調整結果額	うち復活額	一般財源	所属課コード	5501000000		
項	03 中学校費							所属課名	教育総務課		
目	03 学校建設費							内線番号			
大	022 総合教育支援センター設置事業							0	3,000	3,232	3,000
中	00	財源内訳	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	実施	部	ゆとりある心豊かな米子	0
小	00							章	『こころ』がいきいき		
細	0							節	豊かな心を育む人権・教育と歴史・		
		0	0	0	0	3,000	画	細節	豊かな心を育む学校教育の推進		
1. 事業の概要と必要性								本年度の財源内訳			
(1) 事業の概要								区分		金額	
明道公民館に通級指導教室(中学校)を新設するとともに不足している通級指導教室(小学校)を増設し、総合教育支援センターとして整備する。								15	工事請負費	3,000	
(2) 効果											
平成18年度から発達障害がある小学校の児童のために通級指導教室3教室を設置し、41人の児童を受入れ指導を行っている。(住吉小、啓成小、明道小)											
現在中学校には通級指導教室がなく、専門的指導を受ける環境がないが、新設することにより、小学校から引き続いて専門的指導を受ける機会が確保される。											
これにより、生徒の不応とされる行動の軽減・改善を図ることができる。											
2. 根拠法令											
学校教育法											
3. 用地の状況											
4. 基本計画との関連											
5. 本年度の計画効果								6. 財源の説明			
(1) 事業計画								(1) 財源内訳			
平成21年4月開設に向け、明道公民館の3階を改修する。								一般財源			
設置場所の選択理由								(2) 事務事業評価の反映状況			
市内中心部にあり、交通至便であること。								評価結果 実施			
必要スペースの確保が可能であること。											
(2) 効果											
これまで、発達障害のある中学生を対象とした、専門的な指導環境が整っていなかったが、通級指導教室を設置し生徒を指導することにより、生徒の不応行動の軽減・改善を図ることができる。											
年度 18年度 19年度 20年度											
入級数 30人 41人 49人(11/1現在)											
指導教員は県費対応。文部科学省通知では、1学級当たりの児童生徒数は9名程度。											
目的別											
性質別											

歳出予算事業概要書

款 項 目	10 教育費 03 中学校費 03 学校建設費	補正前の額	補正後の額	各課 要求額	調整結果額	所属課コード		所属課名			
						うち復活額	一般財源	5501000000	教育総務課		
内線番号		内線番号		内線番号		内線番号		内線番号			
大 事 業	029 東山中学校特別教室棟改築事業	0	15,100	15,100	15,100	0	0	実 施 計 画	部 章 節 細 節	ゆとりある心豊かな米子 『こころ』がいきいき 豊かな心を育む人権・教育と歴史・ 豊かな心を育む学校教育の推進	実施計画計上額 0
中 事 業	00	財源内訳	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	本年度の財源内訳			
小 事 業	00		0	0	15,100	0	0	財源	款 項 目 節 細 節	金額	
細 事 業	0							13 委託料	22 01 06 04 006 学校教育施設等整備事業	15,100	
1. 事業の概要と必要性											
事業の概要 東山中学校特別教室棟改築を計画するにあたり、設計業務の委託を行なうものである。											
必要性 当該教室棟はプレハブ校舎であり、地中梁がなく平成12年の西部地震以来建物に歪みが生じ、特に家庭科室の床には無数の亀裂が入り、また廊下の窓枠は反り返り窓がはまらない状況である。											
2. 根拠法令 学校教育法											
3. 用地の状況											
4. 基本計画との関連											
5. 本年度の計画効果											
本年度の計画 建築主体工事設計業務及び設備工事設計業務委託を行い来年度の施工を目指す。 工事概要 RC造3階建て S=1,600㎡ 授業に支障の無いように西側のスペースに建築し、完成後に既設特別教室棟を解体撤去する。											
6. 財源の説明 学校教育施設等整備事業債 15,100千円											
目的別 性質別											

歳出予算事業概要書

款	10 教育費	補正前の額	補正後の額	各課 要求額	調整結果額	うち復活額	一般財源	所属課コード	5503000000												
項	05 社会教育費							所属課名	生涯学習課												
目	03 図書館費	15,372	16,466	1,094	1,094	0	0	内線番号													
大	002 図書購入費							財源内訳	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	実施 計画 細 節	部	ゆとりある心豊かな米子		実施計画計上額			
中	00	0	0	0	1,094	0	章								『こころ』がいきいき						
小	00						0								0	0	0		節	豊かな心を育む人権・教育と歴史・	
細	0																		節	生涯学習社会の実現	
1. 事業の概要と必要性								本年度の財源内訳													
<p>(1) 事業の概要 市立図書館において市民の利用に供するための図書、記録、視聴覚資料の充実を図り、市民の文化的教養を高め得るような環境を整備する。 特に、調べ学習、図書館見学、図書館実習等図書館における子どもの学習機会が増加している。そのニーズに対応するため、児童図書の充実を図る。 また、平成16年度に作成した図書館7ヶ条に基づき、ビジネス支援としての資料収集を実施する。</p> <p>(2) 事業効果 図書館を基幹とする学校間の物流が本格化し、学校配本が急激に増加し定着している。幅広い年代層の学習を支援することで、市民の文化的教養が高まっている。</p>								区分		金額		財源		款		項目		節		金額	
								11	需用費			諸収	21	03	03	03	223			1,094	
2. 根拠法令								ネーミングライツ料 (生涯学習課)													
図書館法第3条に規定する業務及び子どもの読書活動推進に関する法律																					
3. 用地の状況																					
4. 基本計画との関連																					
子どもの読書活動推進ビジョンに基づく活動の推進																					
5. 本年度の計画効果																					
<p>(1) 事業計画 図書館用図書及び資料、雑誌、新聞等の購入 児童図書の充実、特に、子育て支援センター及び企業内保育園への団体貸出用 就学前児童書の購入、参考資料の充実 調べ学習用学校への貸出児童図書の補充 ヤングアダルト (小学校高学年、中学生用) 図書の充実 (団体貸出用) 大活字本の充実 ネーミングライツ料については、米子市公の施設ネーミングライツ・スポンサー企業公 募要領のとおり、その全額 (1,094千円) を図書購入に充てるものである。</p>								6. 財源の説明													
								ネーミングライツ料 1,094千円													
目的別																					
性質別																					